

令和3年第1回区議会定例会及び予算特別委員会における質問について

1 議会日程

(1) 令和3年第1回区議会定例会

会 期： 令和3年2月24日(水)～3月29日(月)
代表質問 2月24日(水)・2月25日(木)
一般質問 2月25日(木)・2月26日(金)

(2) 令和3年予算特別委員会

審査日程： 令和3年3月10日(水)～3月24日(水)
総括質疑 3月10日(水)
文教委員会所管質疑 3月22日(月)
補充質疑 3月24日(水)

2 世田谷区のホームページにおける閲覧等

区議会本会議及び予算特別委員会における全ての質問及び答弁については、世田谷区ホームページ上の「世田谷区議会」の「議会中継」又は「会議録検索システム」にて閲覧可能です。

「会議録検索システム」における質問及び答弁については、予算特別委員会の分は6月上旬公開予定。

令和3年第1回区議会定例会における教育(文教)領域の主な質問・答弁の要旨については、別紙のとおり。

【別紙】

令和3年第1回区議会定例会(代表・一般)における教育(文教)領域の主な質問・答弁の要旨

<代表>

敬称略

項目	会派	質問者	答弁者	質問要旨	答弁要旨
子どもの協力する心を育む教育	自民	下山 芳男	教育長	子どもには学校の授業や行事を通じ、仲間と協力することの大切さを日常的に数多く経験し、社会貢献の重要性を学んで欲しいと考える。教育長の見解を聞く。	様々な経験で協力の喜びを学び社会を担えるよう工夫する。
区立図書館全館の民営化実現	公明	高久 則男	教育長	図書館の在り方検討に係る報告では、コストとサービスの両面で区直営より民間活用の図書館が優れていた。財政再建を本気で目指すのならば全館を民営化せよ。	図書館全体の在り方の方針を定め改革スケジュールを示す。
教育総合センターの相談体制強化	立民社	羽田 圭二	教育長	区は教育総合センターにおける相談事業の対象に高校中退者を加える予定だ。当事者の意見を大切に、再チャレンジをしっかりと支援できる相談体制とせよ。	自分らしい生き方を選べるようチャレンジを支援する。
教育活動への外部人材の活用促進	あらた	神尾 りさ	教育長	外部人材を活用した学校運営を推進すべきだ。スクールサポートスタッフの全校展開などに加え、開設予定の教育総合センターも活用し地域との連携強化を図れ。	NPOや大学などとの連携を深め、人材の活用を広げる。

<一般>

敬称略

項目	会派	質問者	答弁者	質問要旨	答弁要旨
学校における石けんの利用促進	生ネ	金井 えり子	教育総務部長	コロナ禍による手洗い回数の増加に伴い手荒れに悩む子どもが増えている。子どもの健康を最優先に考え区立校での手洗い剤には手肌に優しい石けんを使用せよ。	石けんでの手洗い後は水気を拭き取るなどの指導をしている。
小学校での教科担任制の推進	自民	加藤 たいき	教育政策部長	国が示す小学校高学年での教科担任制の導入は授業の質向上や教員の多忙化解消に資するものだ。全学年導入も視野に都のモデル校への参加を積極的に検討せよ。	都のモデル校での検証に区としても積極的に協力していく。

< 一 般 >

敬称略

項目	会派	質問者	答弁者	質問要旨	答弁要旨
児童生徒の体調管理アプリの導入	自 民	加藤 たいき	教育総務部長	コロナ禍の今、学校は子どもの体調悪化時の対応に神経質になっている。迅速かつ適切に対応できるよう、持病やアレルギーなどを確認できるアプリを導入せよ。	情報基盤の整備やデータ管理の安全性などに留意し検討する。
教育総合センターの役割の明確化	立民社	桜井 純子	教育政策部長	区が示す教育総合センター運営計画案はインクルーシブ教育の視点が不十分だ。真のインクルーシブ教育を目指す区としてセンターが担う役割を明確にせよ。	先行事例や専門知識などの情報を集積し教員育成に取り組む。
電子図書館の選書の見直し	世田谷	ひうち 優子	生涯学習部長	どこでも本を借りられる電子図書館の開設を喜ぶ声を聞く一方、古い図書が多く分野が偏っているとの意見もある。改善に向け利用者の声を踏まえ選書を見直せ。	新しい電子書籍や児童書を含む幅広い分野から選書する。
図書館の継続性や安定性の担保	共 産	中里 光夫	生涯学習部長	民間活用で人件費を削減すれば、人員削減や不安定な雇用につながる。公共図書館の役割として継続性、安定性、専門性が不可欠だ。公的責任をどう担保するか。	運営に係る検討委員会の報告書を受け適正な運営を検討する。
学校給食の川場村産食材の活用	自 民	畠山 晋一	教育総務部長	川場村との縁組協定40周年を迎えるに当たり、児童生徒の川場村への関心が高まる事業を行うべきだ。学校給食に川場村産ヨーグルトなどの食材を活用せよ。	価格面などを含め実現に向け関係所管で連携を図り検討する。
瀬田小改築計画における浸水対策	自 民	菅沼 つとむ	教育総務部長	避難所ともなる瀬田小が、元年の台風19号時に道路の水が流入し校庭がプールようになった。改築計画では校舎が道路より低い設計だが浸水対策は万全なのか。	900㎡の雨水貯留浸透施設や排水側溝の設置を計画している。
ジェンダー差別解消に向けた教育	生 ネ	田中 みち子	教育政策部長	東京2020大会の組織委員会元会長の女性蔑視発言は到底許されない問題だ。このようなジェンダー差別をなくすために子どもの頃からの包括的性教育に注力せよ。	人権教育の推進の一環として性に関する教育を進めていく。
ICTを活用した性教育の推進	生 ネ	田中 みち子	教育政策部長	コロナ禍で10代の妊娠相談や予期せぬ妊娠が増えている。長引くコロナ禍の今、子どもが性に関する正しい知識を学べるようICTを活用した性教育を推進せよ。	性教育の分野でもITは有用であり今後の可能性を検討する。

< 一般 >

敬称略

項目	会派	質問者	答弁者	質問要旨	答弁要旨
区立中学校の更なる魅力向上	無所属	青空 こうじ	教育政策部長	子どもが地域とのつながりの中で育つことは、豊かな人生を送る上で大きな財産となる。遠くの私立ではなく地元の区立校が選ばれるよう魅力ある学校を目指せ。	体験学習やキャリア教育など各校魅力ある取組を行っている。
色覚多様性に配慮した授業の実施	公明	福田 たえ美	教育政策部長	色の見え方が異なる色覚多様性のある子どもの学習を保障すべきだ。色使いに配慮したカラーユニバーサルデザインの取組として授業に色覚チョークを導入せよ。	色覚チョーク使用や指導上の留意点を校長会などで周知する。
不登校児童生徒への支援の充実	公明	福田 たえ美	教育政策部長	不登校の子どもは進路が狭まりがちだ。不登校対策の拠点となる教育総合センターで教育委員会や高校、フリースクールによるワンストップの相談会を開催せよ。	他自治体を参考に高校関係者などとの相談会開催を検討する。